



日本共産党 和歌山市議員
南畑 さち代

本年もどうぞよろしく お願い申し上げます

日本共産党

こんにちは 市会議員
南畑さち代 です

市民と野党が共闘して新しい時代をさらに前進させ、安倍政治を終わらせる年が始まりました。1月15日から18日までの4日間、日本共産党は第27回党大会を開きました。新しい時代を切り開く年にふさわしく、党の歴史上初めて、野党3党と1会派の代表が挨拶されました。「会場からは拍手とどよめきがおこった」と和歌山市の参加者から報告がありました。昨年の参院選挙で野党共闘が全部の一人区で実現し、11人が当選したこの共闘をさらに前進させることにわくわくしています。今年は衆院選挙の可能性があり、原やすひさ予定候補を先頭に頑張りたいと思います。



日本共産党和歌山市議団 (左から森下、姫田、南畑、中村、松坂市議)

No. 72

2017・1・31

連絡先

453-7758

昨年、私は体調不良のために12月議

会を欠席することになり皆さんにはご迷惑やご心配をおかけし、申し訳ありませんでした。少しずつ回復しており、1月16日から3日間開かれた「第5期長期総合計画」特別委員会に党市議団

和泉山脈に巨大メガソーラー

有功、直川・府中地域に

和泉山脈の千手川を挟んで、有功地域と直川・府中地域に甲子園球場53個分の巨大メガソーラー(太陽光発電施設)が計画されています。奥村のり子県会議員が12月議会の質問で取り上げました。有功地域には約74・3ヘクタール(甲子園球場の19個分)の山林に4万8000キロワット(合同会社サクスィード和歌山)、直川・府中地域には132・2ヘクタール(甲子園球場の34個分)の山林に7万6600キロワット(TKMデベロップメント株式会社)の太陽光発電施設です。2つを合わせると日本の広さになります。

広大な山林の木を伐採して建設しようとする計画は、洪水の危険、動植物への影響、除草剤による井戸水や農業用水の汚染などの心配があります。黙ってはられないのではないでしょう。環境影響調査の方法など、環境保全についての意見や質問のある方は是非提出して下さい。(郵送先 〒10

として姫田高宏議員と出席できました。新しい政治への転換の努力と公約実現に頑張ります。今年もよろしくお願ひいたします。

5-0021 東京都渋谷区恵比寿西2-16-2 TKMデベロップメント(株) 担当 新井氏宛)

また、有功地域への計画は県の定める「環境影響調査」は不要とされていることから、事業者は県に「林地開発許可申請」を早期に提出する可能性があります。重要な局面を迎えています。



楠見後援会。新春のつどい

市民と野党の共闘で新しい政治を！

日本共産党・楠見後援会の恒例行事、新春のつどいが1月14日に開かれました。小野原聡史会長の挨拶の後、衆議院選挙和歌山一区の予定候補・原やすひさ氏が、「今年は市民と野党の共闘で安倍政治の暴走をストップさせよう」と挨拶。奥村県議と私・南畑の挨拶の
後、お馴染みのトイボックスの歌、

琴の演奏、マジックが披露されました。最後に、初登場となる「うりすんの花」さんから、沖縄の歌と三線、ギター演奏を披露していただきました。沖縄のたたかいや生活にまつわる内容や運動への応援歌など熱い内容で、参加していた沖永良部島出身の方もとても喜んでおられました。私も「よくぞ来て下さった！」と感激しました。最後にアンコールが飛び出し、みんなで立ち上がって、お祭りや結婚



式などによく踊られるカチャーシーを踊りました。

こんな制度あります

不良空家の除却に係わる補助金の交付事業

老朽化が進んでいる空き家を対象として、自ら撤去する場合に撤去費用の一部を補助する制度です。今年度の受付期間は終了していますが、来年度も実施する予定です。補助金を受けるには「不良空き家」の認定が必要です。認定を受ける時点で、居住しなくなり3年以上経っている空き家などの条件があります。補助金の額は、空き家の除去費用の3分の2（上限60万円）となっています。詳しいことは市役所の空家対策課Tel 435・1091まで。

ブロック塀等耐震対策事業補助金制度

地震によるブロック塀等の倒壊による被害の軽減や道路の寸断を防ぐため、安全対策が必要と評価されたブロック塀等の撤去やフェンス等へのやり替えの場合に一部を補助する制度です。最大10万円ですが、今年度の申込みは終わっていますが、来年度も継続される予定です。詳しくは建設指導課Tel 435・1100まで。

「私はマララ」上映会

日時：3月11日(土)
受付13:00～
開始13:30～
場所：和歌山市教育会館3F
参加費：500円
主催：3・8国際女性デー
和歌山実行委員会
申込み：和歌山市母親連絡会
431-7317

子ども医療費へナムライ廃止へ！

厚生労働省は昨年の12月16日、こどもの医療費を助成する市町村に対し、国民健康保険への国庫負担を減らす制度(減額措置)について、2018年度から未就学児向けの

減額を廃止する方針を決めました。未就学児の自己負担は全ての自治体で独自に助成しています。しかし、国は受診機会が増え医療費の増加を招

くとして罰則措置で調整。これに対し、自治体は子育て支援に逆行すると批判、和歌山市議会も2015年の6月議会で国に意見書を上げていました。

結局、国は未就学児までの助成について罰則を廃止し、廃止の条件として親の所得に制限を設けることや、病院窓口で一部負担を求める考えも

無料生活法律相談

日時：2月15日(水)
3月1日(水)
午後6時～7時
会場：河西診療所組合員ホール
申込：南畑幸代まで

無料生活相談

日時：毎週木曜日
午前10時～12時
(電話での相談は常時行っています)
会場：南畑幸代生活相談所
TEL 453-3418
453-7758(自宅)
和歌山市善明寺411-4

相談実施中は看板を出しています

お問い合わせは南畑幸代まで
435-1113 (日本共産党市議団直通)

10月～12月の生活相談件数

障害児・者関連：3件 生活保護：6件
滞納：2件 空き家対策：2件
子育て：2件 医療：1件 環境：1件
その他：4件 法律相談：1件